solace.

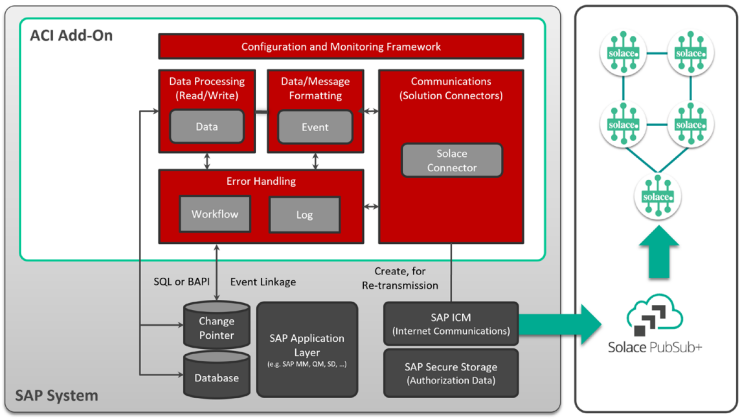
Event Meshで実現するレガシーなSAPシステムからのイベントストリーミング

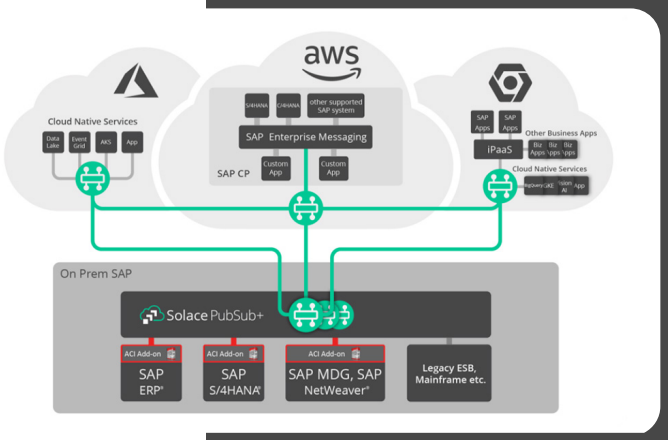
> オンプレミスはもちろん、様々なクラウド環境にも導入できるSolace PubSub+イベントブローカーを用いることで、組織全体の隅々まで柔軟なサポートが可能なEvent Meshを構築することができます。

PeerSpot(旧IT Central Station) によるSolace PubSub+のレビュー

PubSub+を選択することでEvent Meshの構築や管理は飛躍的に容易になり、その結果としてSAPシステムをはじめとしたレガシーなシステムで発生する多種多様なイベントを組織の隅々にまでリアルタイムにストリーミングすることができるようになった。

1. レガシーなSAP ERPが内部に保有する情報からリアルタイムイベントを抽出
2. リアルタイムイベントをEvent Meshに送出 (Publish)
3. そのイベントストリームを求めるアプリケーションまでEvent Meshがルーティング





Event Meshとは

EventMeshとは、あるアプリケーションやデバイスが生成したデータ(=イベント)を、オンプレやクラウドなど様々な環境で稼働する他のアプリケーションに対して効率的かつタイムリーに配信するアーキテクチャーレイヤです。

Event Meshは、メッセージングミドルウェアの進化系であるイベントブローカーが複数台でネットワークを形成し、インテリジェントなメッシュを構成します。

技術的優位性

- **あらゆるSAPオブジェクトを「イベント化」:**
  SAP Change Pointerがサポートする全ての対象オブジェクトをイベント化することができます
- **最小限のシステム負荷でリアルタイムイベントを発信:**
  SAPシステムに過大な負荷をかけることなく、イベントの抽出からEvent Meshへのプッシュ送信までリアルタイムに行うことができます
- **信頼性の高いイベントストリーミング:**
  ハイブリッド/マルチクラウド環境を跨いで連携するアプリケーション間のリアルタイムなイベント流通をセキュアで安全に行うことができます

ビジネス視点での導入効果

- **イノベーションを加速:**
  レガシーな既存のシステムとの兼ね合いに頭を悩ませることなく、最新のテクノロジーを活用したビジネスに踏み込むことができます
- **効率化とコストの削減:**
  インテリジェントなストリーミングにより、旧来のバッチ処理や定常的ポーリングなど、システムの都合で必要とされていたリソース消費や時間的オーバーヘッドを削減することで投資を最適化します
- **SAPシステムへの投資効果を最大化:**
  既存のSAPシステムに内在するデータを外部の新/旧システムにもリアルタイムに連携することで、そのデータが持つ潜在的価値を最大限に引き出します